ふしつのもの
不悉者 参
完結編
クラウドの視点によるニブルヘイムからの脱走中の物語
ALIAS-NANIGAYA ORIE-ASATO
FINAL-FANTASY7 BOOK

不悉者(ふしつのもの) 参

麻里織永

不悉者（ふしつのもの） 参

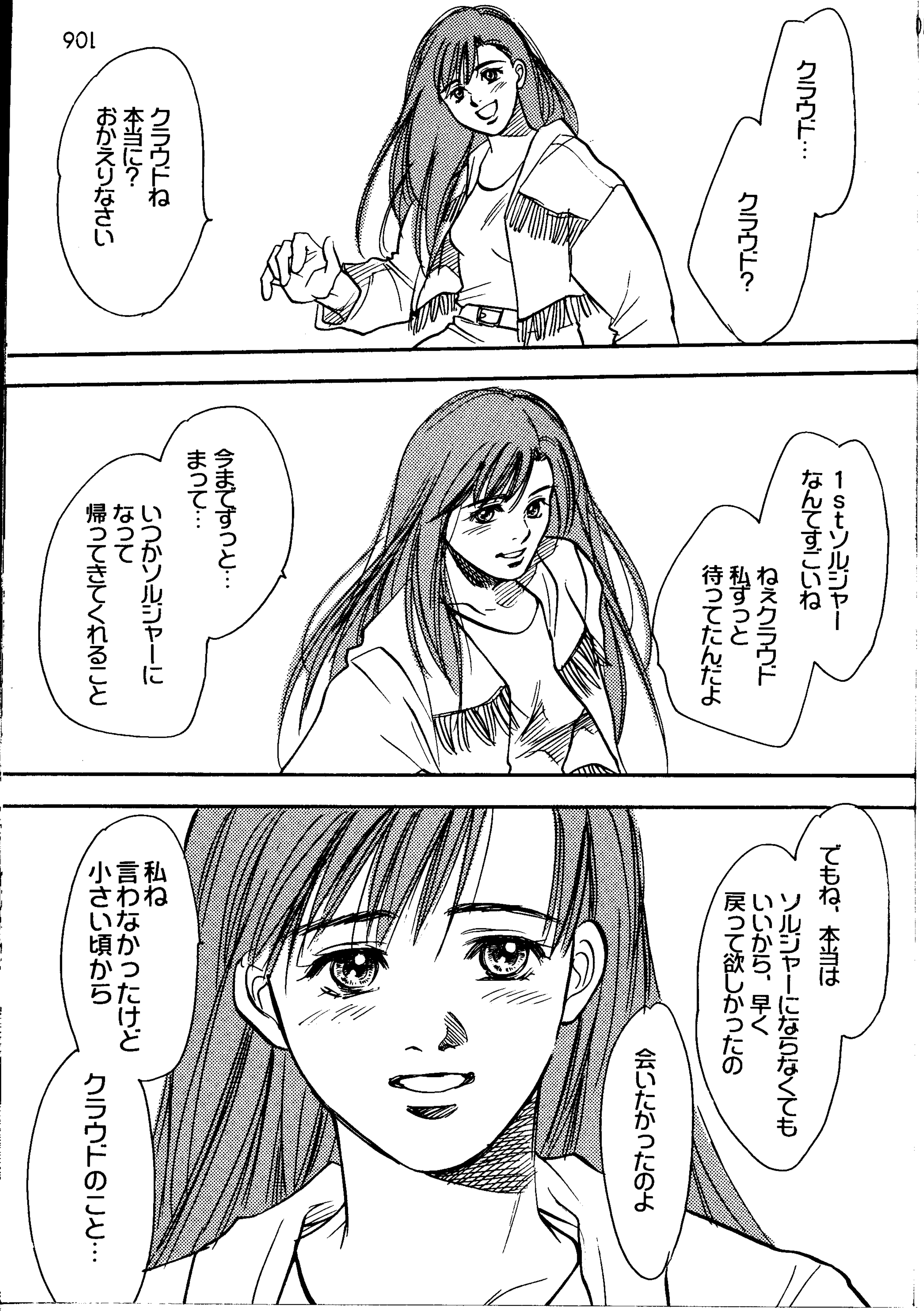
完結編

この話は、クラウドとザックスがニブルヘイムから脱し、ミッドガル近辺に辿り着くまでをクラウド側から見たものです。同じ時をザックス側から見た、不失者というタイトルの話と対になっています。反対側から始まっていますので併せて御覧頂ければ幸いです。

1998年12月29日発行

発行者・麻里織永
発行元・エイリアス何賀屋
印刷所・コーシン出版
連絡先・223-0057
横浜市港北区新羽町1691-1-205
麻里織永

乱丁・落丁本はお取り替えいたします


クラウド…
クラウド？
クラウドね
本当に？
おかえりなさい
1stソルジャー
なんてすごいね
ねえクラウド
私ずっと
待ってたんだよ
今までずっと…
まって…
いつかソルジャーに
なって
帰ってきてくれること
でもね、本当は
ソルジャーにならなくても
いいから、早く
戻って欲しかったの
会いたかったのよ
私ね
言わなかったけど
小さい頃から
クラウドのこと…

なーんちゃって…
…ラウド
クラウド！
はっ
長老のオッサンがココア入れてくれたぜ
ほれ 熱いから 気ーつけて
…またバカな想像をしてしまった
彼女はあの時死んだんだ
そうだよ ティファはもういないんだ セフィロスに殺されて…

な…なんだ
今の……
こんなところに住居があるなんて思わなかったよ
険しい山の頂
だからこそ
敵の侵入を防げる
いやぁ、助かったよ
このへんモンスター
ばっかでさ
食い物少ないし
それで
どうするね
共に闘って
くれるのか?
雇い兵ってわけだな
まさにうってつけの
仕事じゃねぇか

ふしつのもの
不悪者
参
おひきうけしましょう
しかし安くはないぜ
ほんじゃま、なんでも屋ザックスの開業初仕事を記念して

うりゃうりゃうりゃうりゃーっ
すげえなあんたーっ
めちゃくちゃ強ェじゃねえか
ま、ざっとこんなもんだどうだ価値ある働きぶりだろ?
今後も何でも屋をよろしくな!

何処へ行っても
それなりの扱いを
受ける人間というのは
いるもんだ…
いや、それどころか
ここ、コンドルフォートでの
めざましい活躍ぶりで
ザックスはまるで
英雄になってしまった
そろそろ食料も
体力も限界に
近づいてた頃
ジュノンからミッドガル
までの道のりの途中に
大きなコンドルが
卵を暖めている
魔晄炉があり
立ち寄る事になった
その中には人が
住んでいて
神羅と戦い続けて
いるという…
自分達の居場所の為に…
希少価値生物の
種の保存の為に……

ソルジャーとしての
闘いと決定的に違うのは
皆で共有する何かを護る
為に団結している事
ソルジャーは一人だ
目的をあえて挙げるなら自分の地位、名誉の為……
ザックスは
ザックスはどうして強く在れるんだろう
びく
ほら！祝い酒！
あんたもボーっとしてないで一緒に戦えよ！
これで終わりじゃないんだぜ

えっ……？
エリック！こっちに来い いいから俺の酌してろ
うん？
ガしっ！
バカ！あいつはそっとしておいてやんな！
見りゃ分かんだろ 廃人なんだよ
大方、魔晄中毒か なんかだろ
神羅の軍役についた者にゃあ よくある事なんだ
ふぅん…？

裏が隠し部屋になってるんだ
戦闘中あんたはここで身を隠してな
一度も敵に気付かれた事ない安全な場所だぜ
ああ、その人はあんた達の来る少し前からいるんだ
この目…
行き倒れになってたところを長老が助けてここに匿ってる
ソルジャーなのか…？でも、この姿は
魔胱を浴びた目の色じゃないか

まるで脱走直後の俺のような……
何かあったら呼べよ 夜はザックス師匠やおっちゃん達にもここで休んでもらうから安心しろ
じゃあな
はっ
パタン
……あの子はどうして俺に普通に喋りかけるんだ？
理解していないとは思わないいんだろうか
それとも見抜かれてる…？まさかな

ザックスだって気付いてないのに
う……
あ…リュ…ニオン…
うあ……
……セフィ……ロ
セフィロスって…セフィロスがどうしたんだ …生きてるのか?
う?…
奴は生きてるのか?おいっ
嘘だろう 俺が殺した 殺したんだ あの時確かに…

ーーまた！
…………
…あんたは 失敗作か？
ソルジャーになりたくて なれなかった…
俺と同じ 脱落者か？
自我を失って 精神を崩壊した 心の弱い人間か？
…でも俺より マシだな

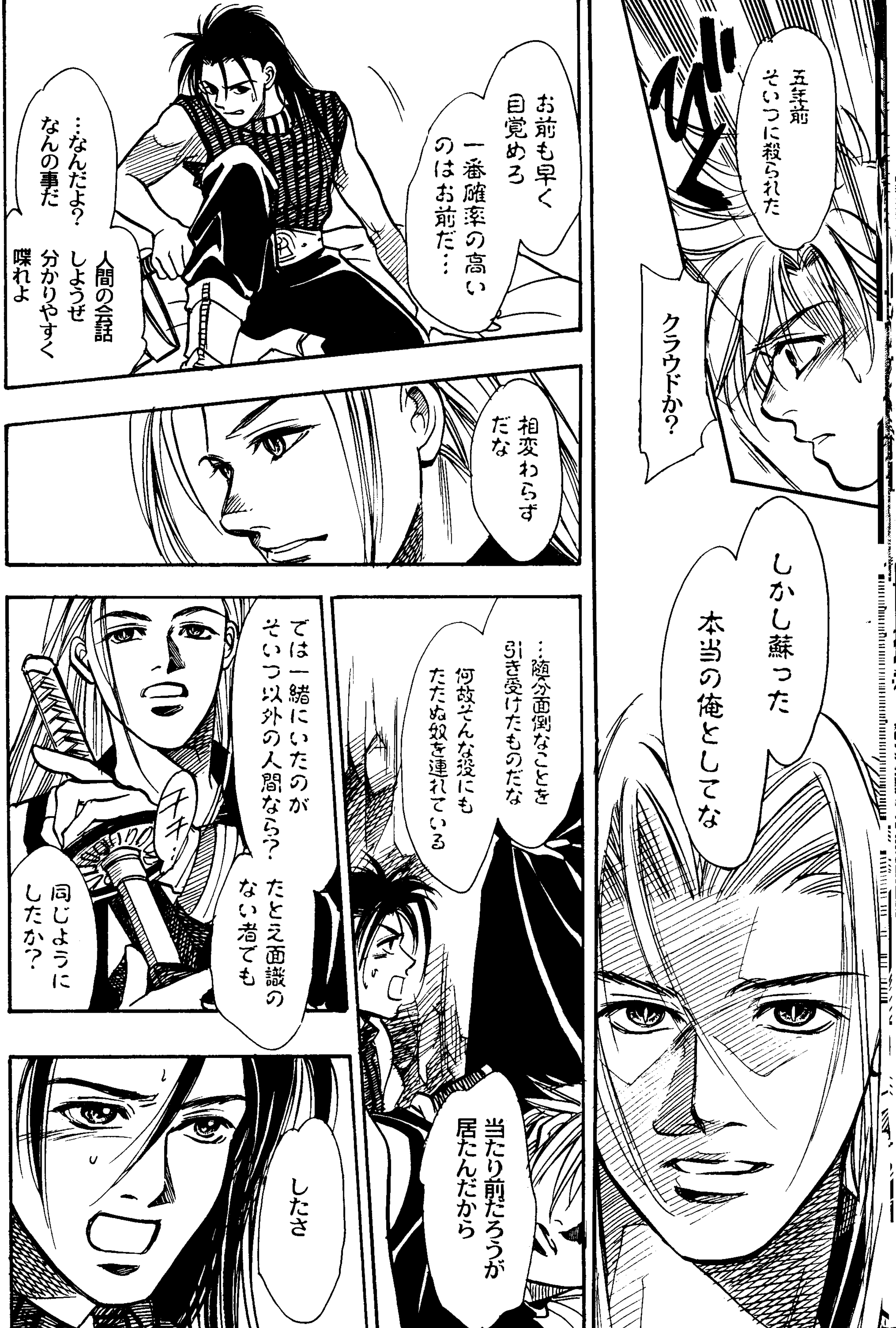
俺は…あんたのように
瞳が魔胱の色になる事さえなかったんだから
——……
…すげえぞ
どうして俺だけ変わらないんだ?
ザックスはセフィロスと同じ色を手に入れたのに
ほんとに変わってら!
クラウドは変わんなかったのかー
なんでだろうな
精神の弱い者はソルジャーになれないって話だったよな
いくら昇格試験を受けたってこれじゃ無意味だ…

…考え方によっては お前こそすげぇぞ クラウド
ソルジャーに なるにしろ ならないにしろ 魔胱を浴びて 瞳の色が変わるのは 皆一律に同じだ
3rd
そん中でお前だけ 変化がない それってめちゃくちゃ 選ばれた者の証かもよ
めちゃくちゃ 落ちこぼれって 事にもならないか?
うーん それを言っちゃあ…
まぁ、ほんとに ソルジャーになりたい なら諦めないこった
自分はなれたから 簡単に言ってのける…

周囲から見た今の俺の姿は
丁度こんな風なんだろう…
みっともなくて
哀れで
注がれる視線は
同情だけ
…俺は随分
まぬけな真似事を
してるのかも…
…………

うあ……
セ…フィロ…ス…
え？
がくがく
な…んだって
セフィロス？
どこに…
はッ

セ……
がばっ
…こんなところで寄り道をしているヒマはない…
もう気付いていてもいい頃だ 自分が俺の分身にすぎないという事に…
母（ジェノバ）の細胞を分け与えられた僕たちよ
生きてたのかセフィロス！
母の細胞…？ 何だ…何を言ってる……？
がた がた
震えが止まらない ザックス…
ザックス！
生きてたのかセフィロス あんた…
ど…どこに


五年前
そいつに殺られた
クラウドか？
しかし蘇った
本当の俺としてな
お前も早く
目覚めろ
一番確率の高い
のはお前だ…
…なんだよ？
なんの事だ
人間の会話
しようぜ
分かりやすく
喋れよ
相変わらず
だな
…随分面倒なことを
引き受けたものだな
何故そんな役にも
たたぬ奴を連れている
当たり前だろうが
居たんだから
では一緒にいたのが
そいつ以外の人間なら？
たとえ面識の
ない者でも
同じように
したか？
したさ

ザックス…
自信のある者の……勝者の意見だ
そこのそいつなら違う答えを出している
ではザックス
お前に力が無ければ
同じように出来たか?
うるっせえな!
ふ…ふふ…
したさ!
居ればな
どんな奴でも
連れてくだろうよ
たとえ俺が非力でも
居りゃあ
連れてくだろうよ!
所詮お前は
お前にしかなれぬと
いうことか…ザックス

ではそいつに期待しよう
判るだろう
感じるだろう
お前達ソルジャーは皆
え…？
崇高なる聖母より
命を分け与えられた
駒なのだ
な…に？
ソルジャー志願者に
埋め込んでいたのは
モンスターの細胞
だってェのかよ…
卑屈になれ
迎合しろ
追い求めるのだ

来い…早く来い
おまえを
びく
まっている
待っている……待っている、俺を？セフィロスが
どくん
どくん
どくん
ザックスではなく　おれを　俺をえらんだ……
どくん
どくん
どくん
おれを

ハア
ハア
ハア
ハア
ハア
大丈夫か
…クラウド
か
からだが
からだが動かない……
何が起こっ…?
…俺達は何処へ行っても
こうやって逃げ続けて
生きてかなきゃならない
周りの人間を
巻き添えにしたく
なかったら
お前がつよくなれ
……み
捨てられた…

とうとうザックスが俺を突き放した
…よかったじゃん
別れれば一人だ
もうこれでおかしなフリをしなくてもよくなったんだから…
ぴく

なんだ？
大人しくしてろ！
あっ…あーっ……
な…に…いきなり
どうし…
すぐ終わるから！

すごい
軽蔑の目
いくら…俺がヘマやっても今までこんな目したことなかっ…
…これ…宿代として置いてきたピアスじゃねぇか
なんでお前が持ってんだ?
ふっ…
――

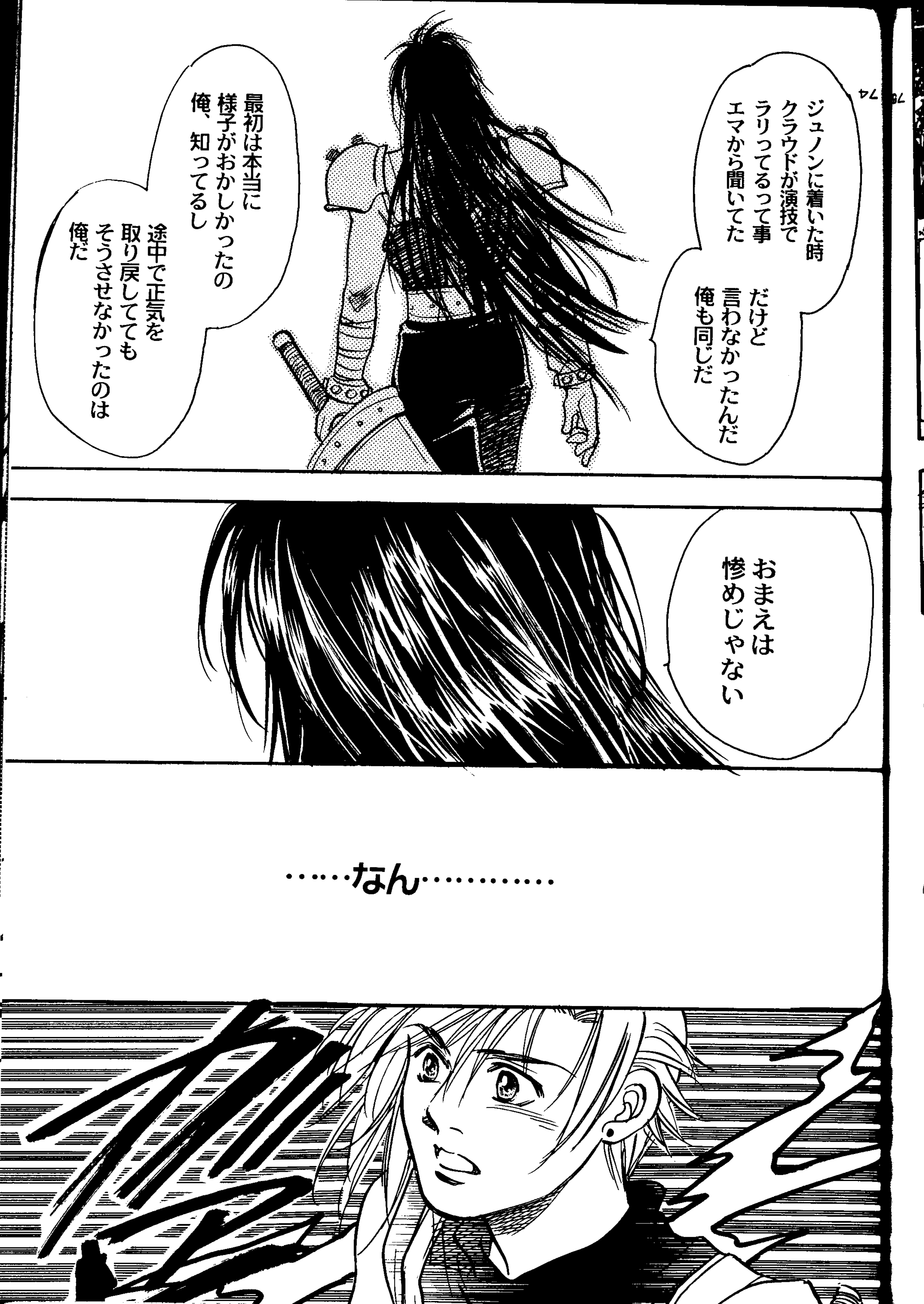
ズキン
…はっ… ずーっと掌で踊ってたってわけかよ…
くしゃ
ち、違う そうじゃない…
騙し続けてる事に罪悪感を感じなかったわけじゃないんだ
ただ言い出すきっかけと勇気がもてなくて…
ただの…操り人形じゃねえか
ソルジャーなんてなったところで
なんにもなりゃしねぇっつんだよ…
ごめん、ごめんザックス
……………
おまえが
おまえがこんなにショックを受けるなんて思いもしなかったんだ

俺に信頼をよせてくれてたなんて
思いもしなかったんだ ごめ……
ガッ
うー…っ…
…我慢しろ
いたっ……
お前にやるよ クラウド 1stソルジャーの証だぜ
お前が自分で取ってきたんなら 責任持って自分で受けとめな

…これは刻印なんだ
自分のした事を忘れるなっていう
…ザックスは怒ってる当然だ
だからこんな…
お前に訊くぞ
くいっ
俺はニブルヘイムに戻って確かめたいこうなった原因を
お前はどうしたい?
…ザックスはニブルヘイムへ…そうだな、いつもやりたい事があるもんな　お前は
…俺はどうしたいかなんて分からないよ…
したいことなんてないよ……
まっている

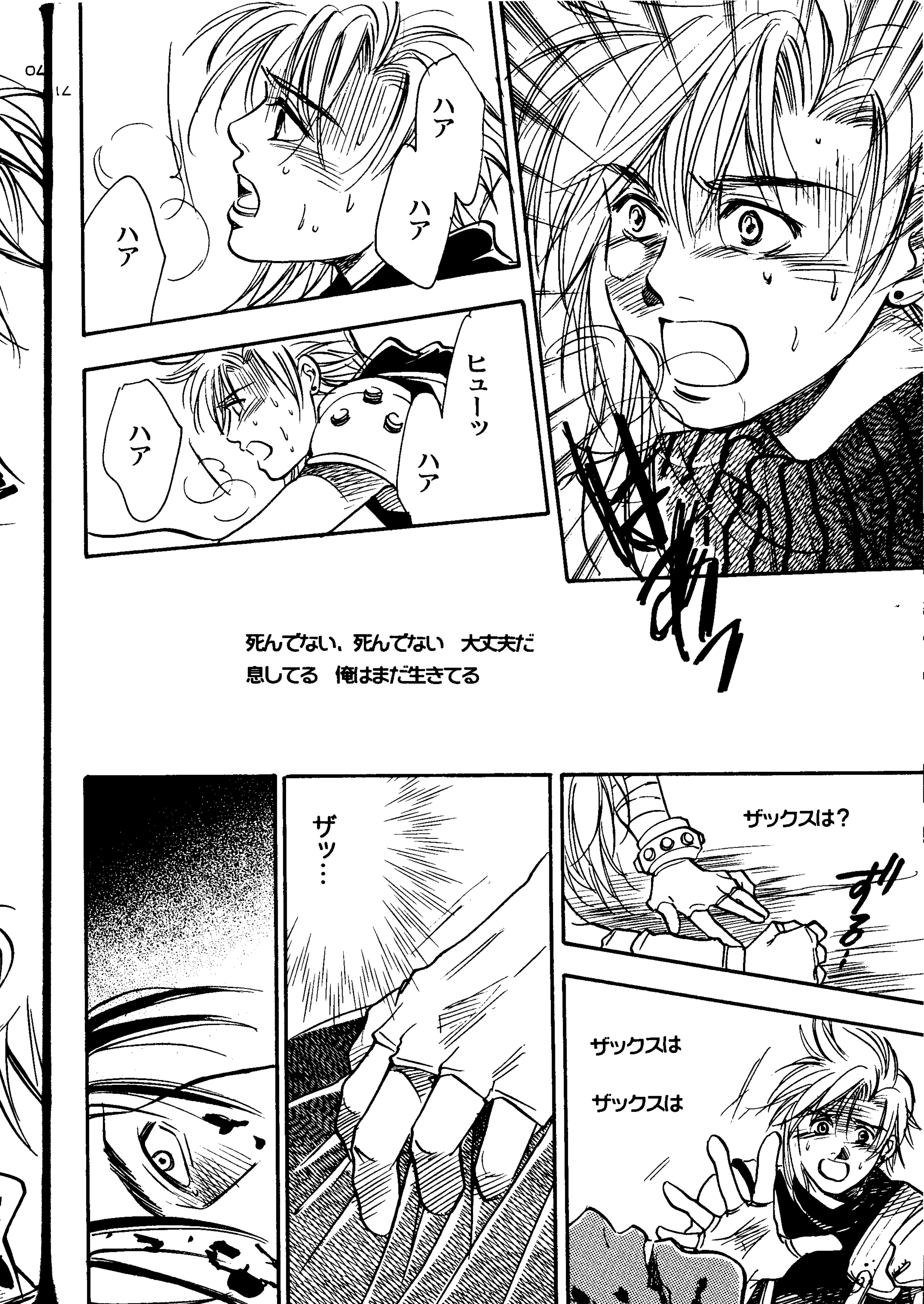
………
ミッドガル……
そうか 分かった
ミッドガルへは 俺が連れてってやる 必ずな
…なぜ口をついて出たか 自分でも分からない…
でも、これが… あと残された少しの 道のりがザックスとの 最後の時間……

俺がずっと
廃人の真似事をしていた
事を知ってても
怒りを抑えて
自らのりかかった責任を
全うしようとする強さは
どこからくるんだろう…
俺にはない強さだ…
だからソルジャーにも
なれなかった
根本から違う
なりたい…
なりたい
ザックスのように
地位や名誉や
人が集まる環境に
憧れも妬みもした
でも
それらは全て
後からついてくるもの
なんだ
…俺が欲しいのは
おまえの
その……
…クラウド
自分ばっか
責めるなよ
俺は鈍感だから
お前にゆとりを
与えられなかった
かもしれない


ジュノンに着いた時
クラウドが演技で
ラリってるって事
エマから聞いてた
だけど
言わなかったんだ
俺も同じだ
最初は本当に
様子がおかしかったの
俺、知ってるし
途中で正気を
取り戻してても
そうさせなかったのは
俺だ
おまえは
惨めじゃない
……なん…………

……あやつり…人形みたいだ　ザックス

へんな動き……
止まっ……?
こいつ、どうします?
……これはだめだな
放っておけ
あ…助かっ…?

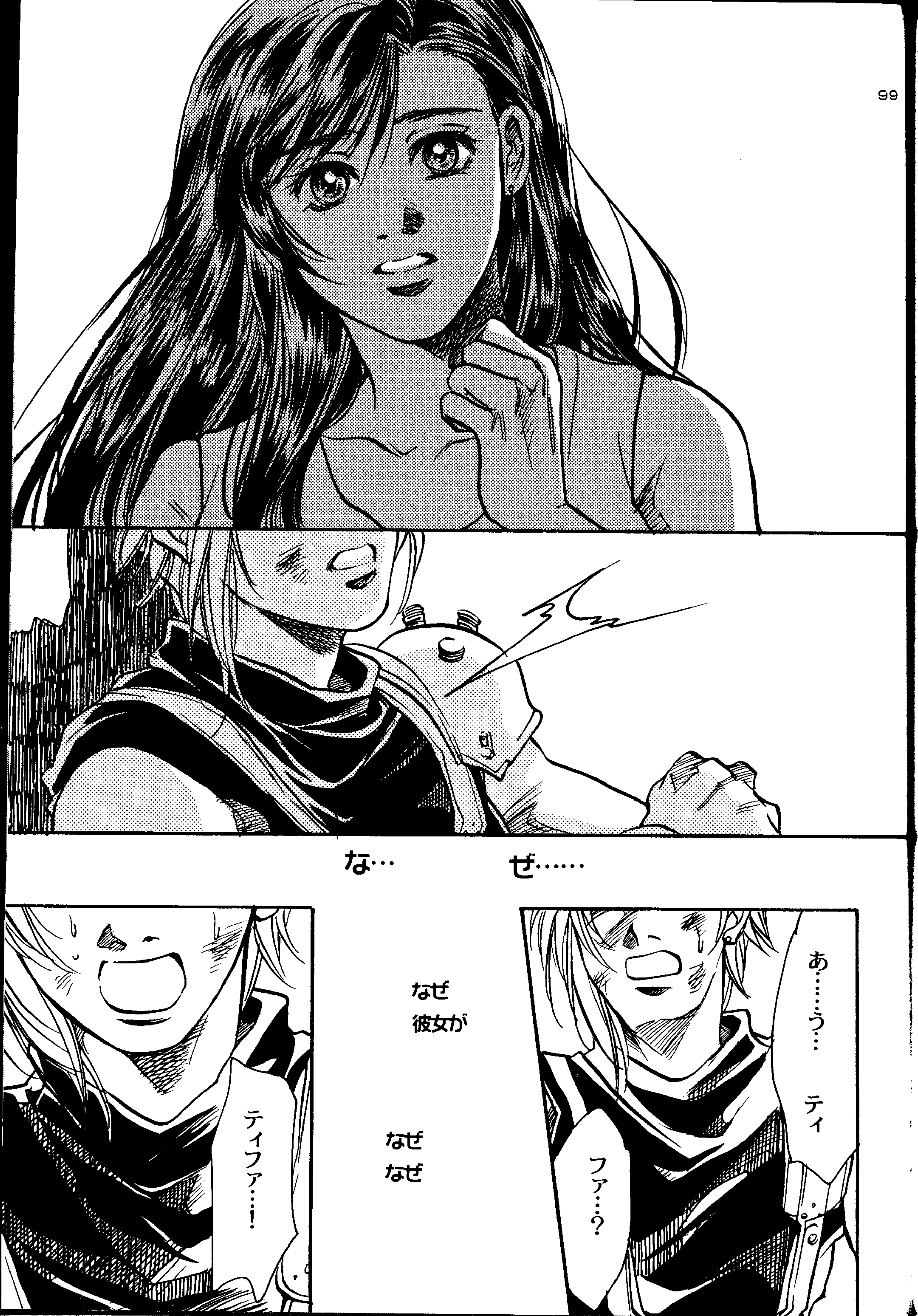

ハア
ハア
ハア
ヒューッ
ハア
ハア
死んでない、死んでない　大丈夫だ
息してる　俺はまだ生きてる
ザックスは？
ずる…
ザックスは
ザックスは
ザッ…

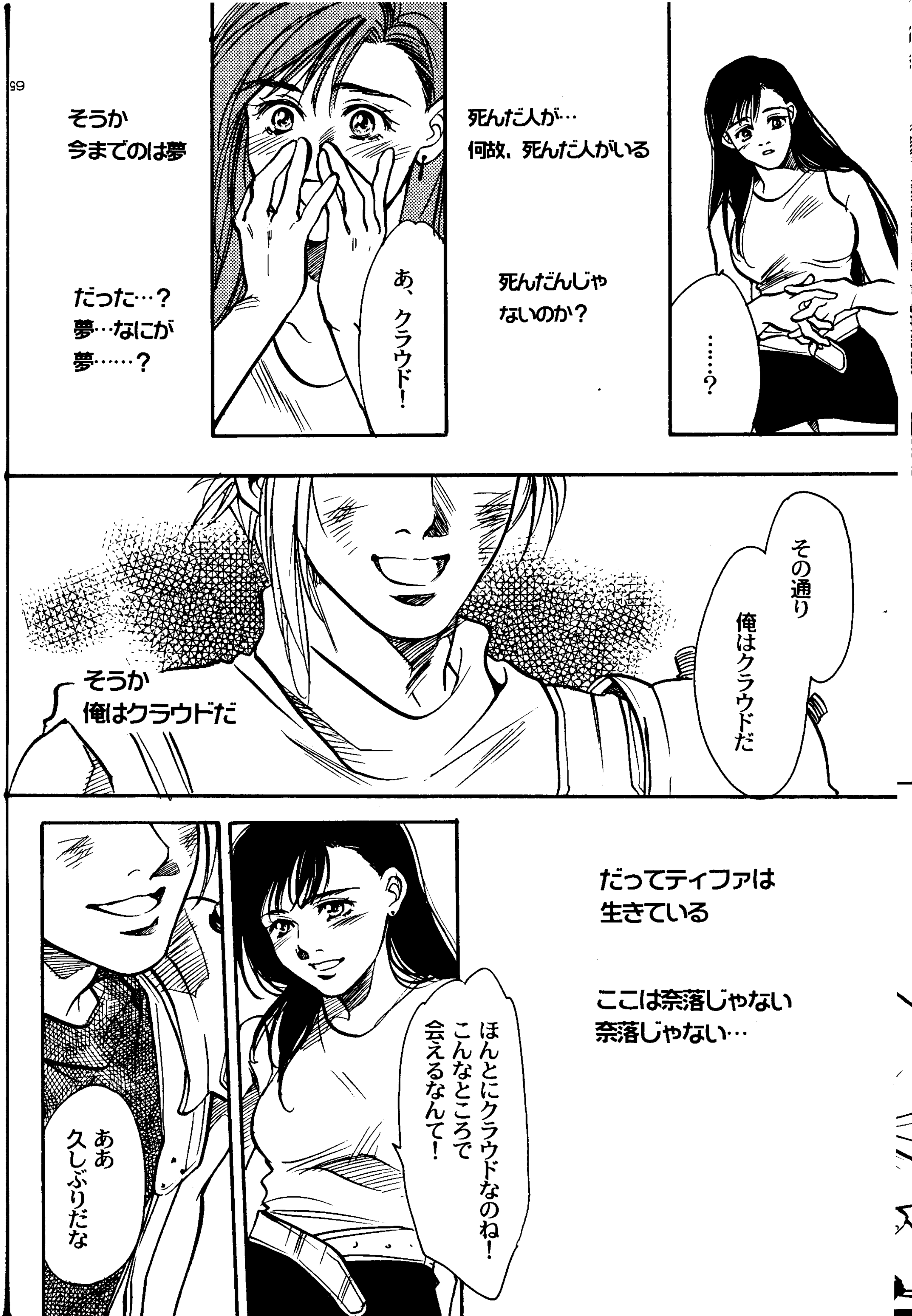
…ハ……

よ…
よかったな…
ザックス
かっこいいまま死んでいけて……
でも，これじゃまるで「物(ブツ)」だよ　ザックス
あんなに動きまわってた奴が　こんなに塊ひとつのブツになるなんて　おかしい
アハ…ハ
…ハハハハア
キレイでかっこいいザックス、
そのままでいれるんだ　永久に　おめでとう

誰もが近づくことを許さぬように孤高の存在となって
俺を奈落へ突き落としたままいけたんだ
かっこいい　ザックス

…どうしたね?
う…う…
…かわいそうに
うああ…あ
大丈夫ですか?
うあ…あ…


な…　ぜ……
あ……う…
ティ
ファ…?
なぜ
彼女が
なぜ
なぜ
ティファ…!


……？
死んだ人が…
何故、死んだ人がいる
死んだんじゃ
ないのか？
あ、クラウド！
そうか
今までのは夢
だった…？
夢…なにが
夢……？
その通り
俺はクラウドだ
そうか
俺はクラウドだ
だってティファは
生きている
ここは奈落じゃない
奈落じゃない…
ほんとにクラウドなのね！
こんなところで
会えるなんて！
ああ
久しぶりだな

何が夢で何が現実か
何が知ってることで何が知らないことか
自分が分からないものが判りえない世界の中で
すべてをすでに知っていたことのように思えてしまうのが
ただ　それが………
五年ぶりだ

そうか、あの時見たのは俺の姿だったんだ

END